

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104360	芸術文化推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		6,745	6,596		-149
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	6,745	6,596		-149

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

芸術に親しみを持つ市民を増やす。

事業概要

- 小学生のためのアートセミナー事業 84千円
- 所蔵美術品貸出事業 ゼロ予算
- 小中学生美術展事業等 208千円
- 花巻市芸術協会事業補助金 2,416千円
- 花巻市民芸術祭実行委員会負担金 3,888千円
- 花巻市芸術文化大会等出場補助金 0千円（リモート開催により支出なし）
- 岩手芸術祭巡回美術展 0千円（コロナウイルス感染症感染拡大により中止）

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

芸術文化推進事業費 6,596千円

- 1 芸術文化の推進 292千円
 - (1)小学生アートセミナー事業 84千円
小学生に芸術文化に触れる導入機会を提供するため、各種教室を開催する。
(年2回計画であったが、夏季1回のみ実施)
 - (2)所蔵美術品貸出事業 ゼロ予算
市所蔵美術品を公共施設等へ貸し出し、市民に美術品鑑賞の場を提供し
芸術文化意識の向上をはかる。(現在、県立中部病院へ18点貸出中)
 - (3)小中学校美術展事業 104千円
小中学校美術展出店記念品など
 - (4)岩手芸術祭巡回美術展 0円 開催中止
 - (5)共通経費 104千円
各種展示用消耗品等
- 2 芸術活動の発表の場の提供 6,304千円
 - (1)花巻市芸術協会事業補助金 2,416千円
[交付先]
花巻市芸術協会
(花巻芸術文化協会、大迫町芸術文化協会、石鳥谷町芸術文化協会、東和町芸術文化協会)
 - (2)花巻市民芸術祭実行委員会負担金 3,888千円 1,150千円返納(雑入)
[内容]
展示(絵画、書道、工芸、写真、華道等)、舞台(舞踊、合唱、演奏等)、
茶道等の日ごろの芸術文化活動の成果を発表
 - (3)花巻市芸術文化大会等出場補助金 0千円
オンライン開催が主となり、交付なし

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104360	芸術文化推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	04	104480	芸術文化推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		22,718	1,114		-21,604
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	10,793	0		-10,793
	一般財源	11,925	1,114		-10,811

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

昭和50年の文化会館の開館を機に、多くの市民が心豊かでゆとりのある生活を送ることができるようにと、舞台芸術を鑑賞する自主事業が開始された。

事業概要

文化会館自主事業 1,115千円
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全公演を中止とした
 公演中止の周知及び公演準備のために発生した経費等を支出
 中止した事業
 ・一般鑑賞事業 4事業5公演
 ・団体鑑賞事業 4事業16公演

担当部署	18250000 生涯学習部 文化会館	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

- 芸術文化推進事業費 決算額 1,115千円
- ・一般鑑賞事業費 1,115千円
 予定していた4事業5公演はすべて中止
 公演中止の周知及び公演準備のために発生した経費を支出
 - 1, 華道家假屋崎省吾「イーハトーブ花巻で美を紡ぐ」公演（中止）
 チケット印刷 49千円
 公演中止周知委託 183千円
 - 2, 第45回花巻市民劇場公演（中止）
 チケット印刷 30千円
 公演準備にかかる費用 853千円
 - ・団体鑑賞事業費
 4事業16公演（小学校低学年、小学校高学年、中学校、高校）すべて中止

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	04	104480	芸術文化推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	04	104490	文化会館施設改修事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		105,905	121,825		15,920
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	100,600	115,700		15,100
	その他	0	0		0
	一般財源	5,305	6,125		820

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

昭和50年文化会館の開館から44年が経過し、建物および設備が老朽化が進んでいる。利用者の安全確保と設備の安心運用を図る必要がある。

事業概要

文化会館施設改修事業 121,825千円
 大ホール舞台照明設備の更新（工期：令和2年11月27日～令和3年9月30日）
 ・大ホール舞台照明設備改修工事設計業務 3,850千円
 ・大ホール舞台照明設備改修工事 117,975千円
 （工事費235,950千円のうち50%を前払金としてR2支出、残金はR3へ繰り越し）
 ・大ホール舞台照明設備改修工事監理業務（委託料3,520千円は全額R3へ繰り越し）

担当部署	18250000 生涯学習部 文化会館	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 文化会館施設改修事業費 121,825千円
（工期：令和2年11月27日～令和3年9月30日）
- ・大ホール舞台照明設備改修工事設計業務 3,850千円
- ・大ホール舞台照明設備改修工事 117,975千円
（工事費235,950千円のうち50%を前金払としてR2支出、残金はR3へ繰り越し）
【内容】
 調光主幹盤改修 ...大きな電圧を舞台照明用の電圧に変換させる装置
 調光操作卓改修 ...ライトなどへの調光信号を、調光基盤へ送る装置
 調光基盤等改修 ... 調光操作卓から受けた信号により、各コンセントへ電源を供給する装置
 ボーダーケーブル交換...各吊り物ライトの配線部分
- ・大ホール舞台照明設備改修工事監理業務（委託料3,520千円は全額R3へ繰り越し）

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	04	104490	文化会館施設改修事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	10	104620	萬鉄五郎記念美術館企画展示事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		12,833	6,268		-6,565
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	5,300	5,500		200
	その他	5,789	206		-5,583
	一般財源	1,744	562		-1,182

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度

部重点施策における目標
芸術文化の推進

事業開始の背景・経緯
昭和59年に県内公立美術館第1号として開館以来、萬鉄五郎の画業を顕彰する展覧会をはじめ、岩手ゆかりの美術家や日本美術史上重要な美術科の展覧会を企画するとともに、現在美術家に育成も視野に入れ、岩手県における美術普及活動の先頭に立って事業を展開している。

事業概要
企画展覧会（収蔵作品展を含む） 6,195千円 ・萬鉄五郎展（令和2年6月～9月） 4月～5月は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため休館 ・五味太郎展（令和2年7月～9月） 令和4年度へ延期 ・宇津宮功展（令和2年10月～12月） 令和3年度延期 代替として ・いわて戦後美術の精華展を開催 ・収蔵品展（令和3年3月） 関連事業 96千円 ・ミュージアムコンサートの開催（年2回） ・美術をより理解し楽しむための美術講座の開催 ・美術館情報リーフレットの発行

担当部署	18400000 生涯学習部 萬美術館	担当課長	中村 光紀
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況
・28年8月の市長対話の際、美術品収蔵の管理・保管に対し心配する声がある。 ・美術館運営委員会では、集客力にこだわらず、公立美術館の使命にふさわしい企画展の要望がある。

事業手法の詳細 1
萬鉄五郎企画展示事業費 6,291千円（前年度比-6,542千円）

1. 企画展覧会	2. 関連事業
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため4月～5月休館 (1)萬鉄五郎顕彰企画 (4/25～7/5) 6/2～9/22 萬鉄五郎の軌跡展 (2)親子・女性向け企画 (7/11～9/22) 五味太郎展 令和4年度延期 (3)美術愛好家向け企画 10/3～11/29 宇津宮功展 令和3年度延期 代替として 『いわて戦後美術の精華展』 (4)収蔵品展 2/27～3/31 (5)先人顕彰企画 画廊スナック モンタン展 令和3年度延期 代替として 明治・大正・昭和前期のいわて近代美術 *先人顕彰事業として実施	(1)ミュージアムコンサート(2回)中止 (2)美術講座 (3)情報リーフレット作成 (4)民間団体のイベント支援 (萬鉄五郎祭関連写生会 中止)

1. 企画展の実施	6,195千円（前年度比-6,514千円）
萬鉄五郎記念美術館で開催する4企画展覧会の開催準備から撤収までの経費	(1)萬鉄五郎展 1,459千円 (2)五味太郎展 1,650千円（事前準備業務委託料として） (3)（宇津宮功展 代替 『いわて戦後美術の精華展』） 1,689千円 (4)収蔵品展 1,397千円

2. 関連事業の実施	96千円（前年度比-28千円）
企画展覧会をより深めること及び美術への関心を持つきっかけづくりを目的に関連事業の開催	(1)ミュージアムコンサートの開催（萬展・宇津宮展） 中止 (2)美術をより楽しむための美術講座の開催 (3)美術館情報リーフレット発行

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	10	104620	萬鉄五郎記念美術館企画展示事業費

事業手法の詳細 2					

事業手法の詳細 3	
美術館が企画展示事業及び関連事業を展開し参加・鑑賞の機会を提供することで、芸術文化に関心や親しみを感じる市民を増加させる。	
企画展 4展覧会	6,291千円
・報償費	ギャラリーコンサート謝礼 0
・職員旅費	0
・需用費	
消耗品	プリントロール紙等 725
印刷製本費	各企画展ポスター、チラシ、チケット等 716
食糧費	25
・役務費	
通信運搬費	各企画展ポスター等発送 520
保険料	0
・委託料	展示業務等 4,305
・借り上げ料	0

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	10	104630	美術普及活動推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		240	0		-240
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	200	0		-200
	その他	0	0		0
	一般財源	40	0		-40

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯

萬鉄五郎祭は美術館建設前の昭和56年から開催。町主催事業で美術愛好団体へ実施を委託。その後同団体独自の美術活動を含め補助事業に移行。平成29年度から市の関与がより望ましい事業に限定し、市が構成員となる実行委員会主催事業に変更し継続開催している。

事業概要

萬鉄五郎祭実行委員会負担金事業 《新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止》
 萬鉄五郎祭実行委員会主催事業
 ・萬鉄五郎祭顕彰式典の開催 5月3日
 顕彰式典、中学生による「鉄人独語」の朗読、献花
 児童等写生会及び作品展示会
 ・写生会 4月下旬（萬鉄五郎記念美術館周辺）美術愛好家及び美術館学芸員の指導により実施
 ・作品展示 4月下旬～5月中旬
 ・民間団体が実施する事業に対する支援
 ・美術研修会
 ・監視ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察
 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援

担当部署	18400000 生涯学習部 萬美術館	担当課長	中村 光紀
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

負担金の額を、平成27年度までの補助金額と同じ250千円に増額の要望がある。

事業手法の詳細1

美術普及活動推進事業費 0円（前年度比-240千円）

《新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止》

・萬鉄五郎祭実行委員会
 花巻市、鉄人会、市民有志、萬流社で構成。顕彰式典と児童等写生会と作品展示会を行う。花巻市の負担金と写生会参加者の会費で賄っている。
 ・事業支援として、土澤アートクラフトフェアへの技術支援、民間団体実施事業への支援として美術研修会、監視ボランティア養成、各種美術イベント、美術館周辺環境整備、萬鉄五郎生誕祭、鉄人忌の支援を行っている。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	10	104630	美術普及活動推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	10	104940	萬鉄五郎記念美術館等整備事業

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	5,571		5,571
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	5,400		5,400
	その他	0	0		0
	一般財源	0	171		171

特定財源の内訳					

事業期間		単年度繰返		期間限定	令和2年度 ~ 令和4年度
------	--	-------	--	------	---------------

部重点施策における目標
芸術文化の振興

事業開始の背景・経緯
萬鉄五郎記念美術館は昭和59年5月1日に開館、以来35年を経過した。 萬鉄五郎を始めとした美術品の収集を行い、美術館、東和ふるさと歴史資料館（休館中）と旧土沢小学校に分散して保管している。旧土沢小学校を収蔵庫、作業場、倉庫に用途変更の上改修工事を行い、分散している美術品の集約を図るもの。

事業概要
・ 萬鉄五郎記念美術館収蔵施設の整備 5,571千円 用途変更手数料、旧土沢小学校改修設計等業務委託

担当部署	18400000 生涯学習部 萬美術館	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況
平成28年の市長対話の際、美術品収蔵の管理・保管に対し心配する声がある。

事業手法の詳細1
萬鉄五郎記念美術館等整備事業費 5,571千円（前年度比 皆増）
・ 萬鉄五郎記念美術館収蔵施設の整備 旧土沢小学校新校舎の収蔵庫・倉庫・作業場として用途変更及び設計改修を行い、現在収蔵している美術品を適正な環境で保存する。
【旧土沢小学校】
11節 用途変更確認申請手数料 48,000円
12節 設計業務及び用途変更設計業務委託料 5,523,100円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	10	104940	萬鉄五郎記念美術館等整備事業

事業手法の詳細 2

【旧土沢小学校】

令和2年 旧土沢小学校倉庫・収蔵施設用途変更、改修設計

令和3年 旧土沢小学校倉庫・収蔵庫改修工事

【萬鉄五郎記念美術館】

令和3年 萬鉄五郎記念美術館施設長寿命化に向けた検討

令和4年 萬鉄五郎記念美術館実施設計

令和5年～ 萬鉄五郎記念美術館実施設計を受けて順次改修

事業手法の詳細 3

・萬鉄五郎記念美術館収蔵施設の整備

旧土沢小学校新校舎の収蔵庫・倉庫・作業場として用途変更及び設計改修を行い、現在収蔵している美術品を適正な環境で保存する。

・萬鉄五郎記念美術館の整備

現在の美術館は空調の不調、施設照明の安定期の寿命、収蔵庫・展示室・作業室・図書資料室等の狭隘化等課題が山積していることから、旧土沢小学校の利用を絡めて整備を行おうとするもの。なお、整備にあたっては、保管状況も含めて検討する。